新町橋

ドイツ人アーティスト、ミッシャ・クバルによるこの LED インスタレーションは、通行人に川沿いの日常の音を BGM として考えるように促します。タイトル「光のマトリックス：白色 LED によるオペレッタ」は、2013 年徳島 LED アートフェスティバルで優勝しました。クバルは、白は「すべての色を包含する」とスペクトルで言われている為、白色の光だけを使用し、音楽や川そのものにインスピレーションを求めました。彼の作品の多くは、プライベート空間と公共空間の関係をよく探求します。彼の光の線は穏やかなパターンで動き、音符や下流の川の流れを連想させます。また、近くにはコンサートホールもあり、音楽と音のモチーフにもう一つのつながりを加えます。